

令和7年3月5日

支 部		二	岩	盛	紫	花	和	遠	胆	一	釜	気	九	下
回	年度	戸	手	岡	波	巻	賀	野	江	関	石	仙	戸	閉伊
	H30	東北事務研究大会宮城大会												
49	R 1	○					○	○						
	R 2	東北事務研究大会秋田大会												
50	R 3		○	○					○					
	R 4	東北事務研究大会福島大会												
51	R 5									○	○		○	
	R 6	東北事務研究大会岩手大会（実行委員会）												
	R 7													
52	R 8				○	○								○
	R 9	全国学校事務研究大会 兼 第 26 回東北事務研究大会宮城大会												
53	R10	○					○					○		
	R11	東北事務研究大会青森大会												

続いて、各支部より、研究活動報告や今後の予定について発表いただきました。
各支部における、活気ある研究活動の様子がうかがえます。

- **盛岡支部**
 - ・ 全体研究会 4 回を計画し、そのうちの 1 回は東北大会岩手大会参加
 - ・ 今後は、共同学校事務室研修会との合同開催で研修を行う予定
 - ・ 最後の研修会では、班別研究進捗状況を発表し記録を残す予定
- **岩手支部**
 - ・ 第 1 回は、各市町による実践発表と講演会を実施
 - ・ 第 2 回は、東北大会岩手大会への参加
 - ・ 第 3 回は、事務状況調査の報告と特殊事例などを持ち寄りグループ別研修
- **紫波支部**
 - ・ 教育活動支援や共同学校事務室の事務支援についての報告を行う予定
 - ・ ヨガ体験を実施
- **花巻支部**
 - ・ 服務についての研修（必携持参・活用）を行った
 - ・ 花巻市総合文化財センター館長ガイドによる施設見学実施
- **和賀支部**
 - ・ 西和賀高校の見学実施
 - ・ 業務改善班、財務会計マニュアル班、文書分類班での研究
- **遠野支部**
 - ・ 「文書・情報班」「服務班」「研修班」に分かれて業務改善への取組
- **胆江支部**
 - ・ 事務研究計画を検討中（学校での課題をどのように解決していくか）
 - ・ 東北大会岩手大会への参加
- **一関支部**
 - ・ 東北大会プレ発表実施
 - ・ 山梨県派遣（2 名）を行い、校務支援システムについて学んだ
- **気仙支部**
 - ・ 発表スケジュールの見直し
 - ・ 気仙統一会計システムについて研究推進
- **釜石支部**
 - ・ 東北大会に向けた研究を進めた
 - ・ 今後は、財務マネジメントの発表を終え、次の研究を検討
- **下閉伊支部**
 - ・ 個人研究を進め、年度末には進捗状況の集約を予定
 - ・ 県の研究発表に向けて研究推進委員会立ち上げ
- **九戸支部**
 - ・ 「つかさどる」を意識した研究
 - ・ マニュアルのチェックとワンドライブの整理
- **二戸支部**
 - ・ 日常の疑問点を焦点化し、対応した先輩事務職員の実践例紹介
 - ・ 「病気休暇」についての研修（講師：県北教育事務所企画総務課）
 - ・ 職務標準表（二戸版）によるグループ研究

東北地区公立小中学校事務職員研究協議会 第2回理事会・研究担当者会

期日：令和7年2月7日 会場：アイーナ

第25回東北大会岩手大会の事業報告と第26回東北大会宮城大会（兼全国大会）について報告、協議を行いました。

岩手大会において、各県ともに発表する側や運営側などそれぞれの場面で、若手事務職員の活躍が印象的であったこと、「来年も東北大会はありますか」と次の大会への参加意欲をみせる声がきかれたなど、岩手大会への慰労と感謝の言葉をいただきました。

理事会のなかでは、「第2分科会宮城県発表『事務職員不在時の対応』」に共感し、大会後すぐに自分の学校バージョンを作成した岩手支部の若手事務職員がいます」との紹介があり、次につながる有意義な大会であったことを改めて感じました。

また、研究担当者会では、東北大会岩手大会を終えての報告（文部科学省行政説明、研究集録、分科会発表、会場案内について）と次の大会に向けた反省・改善点などが協議されました。

次の東北大会宮城大会は、令和9年8月に仙台市を会場に計画がすすめられております。この大会は、第59回全国公立小中学校事務研究大会を兼ねて開催されるため、全国から多くの学校事務職員が集います。

「東北はひとつ」を合言葉に岩手県事務研としても協力してまいります。



第56回全国公立小中学校事務研究大会（本部主管）

令和6年8月9日（金）には、第56回全国公立小中学校事務研究大会（本部主管）が埼玉県で参集678名、オンライン413名で開催されました。岩手県から参加された2名の方の感想を紹介します。

大会テーマ「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」

－ 校務運営参画の道を切り拓く事務職員の学びと実践 －

大会目的（一部抜粋）

事務職員が事務をつかさどる役割を果たすことへの期待が高まっている。しかしながら、その期待に私たちが十分応えられているとは言い難い状況がある。

本大会では今一度原点に立ち返り、ミッション・ビジョンの実現に貢献する学校事務の在り方について会員全員で考えを深め、事務をつかさどる事務職員・共同学校事務室の姿を共有する機会とする。

全体研究会Ⅰ（本部提案・討議）

全体研究会Ⅱ（シンポジウム）

*** 花巻市立宮野目中学校 藤森 湖 さん ***

今回の全国大会は本部主管で、本部と支部の研究の方向性をそろえる事を目的として開催されました。

目指すべき研究の方向性が示されていれば、全国それぞれの支部の研究も同じ目標達成に向かい効果的な研修を行い、十分な成果を出す事ができます。言わば私たち事務研の羅針盤となる大会となりました。

花巻支部は、若手に全国大会の雰囲気に触れ、事務職員の一体感、空気感を感じ、今後の仕事の糧になってほしいという想いから主事3名と事務長の私で全国大会に臨みました。

最後に、さいたま市は、やはり予想以上に暑く、冷たいお蕎麦に救われたこともよい思い出となりました。

*** 遠野市立遠野小学校 千田琉生 さん ***

初めての県外出張のため、わくわくすると同時に少しそわそわしました。

8月の埼玉はとても暑く、少し歩いただけで背中から汗が滝のように流れたことを覚えています。

研究大会では、全体を通して「積極的な校務運営参画」が事務職員に求められているのだと感じました。

校務運営参画と聞くと難しく感じてしまいましたが、会議等で自分の意見を発言する・事務職員の視点から何か提案してみるなど、できることから少しずつ実行に移していきたいなと思います。

大会を通して全国の事務職員の意見も聞くことができ、とても貴重な経験となりました。

令和7年度のお知らせ

令和7年度の事業予定をお知らせします。

4月下旬～5月上旬 (表決送信期間)	岩手県公立小中学校 事務職員研究協議会総会	Web開催
6月20日(金)	第1回支部代表者会	都南公民館 (予定)
10月3日(金)	第5回岩手県公立小中学校事務 全体研修会	マリオス・アイーナ (予定)
12月5日(金)	第2回支部代表者会	都南公民館 (予定)

◎ 第57回全国公立小中学校事務研究大会滋賀大会

大会テーマ「学びの環境を創造する学校事務」

サブテーマ「三方よしで 学校まるごと ウェルビーイング」

令和7年7月31日(木)～8月1日(金) 於：大津市

編集

令和6年度最終号となりました。最後まで読んでいただきありがとうございます。

発行にあたっては、多くの方々からのご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

後記

年度末、新たな出会いと別れの季節、多忙な日々を過ごす私たちです。体調管理に留意し、新年度にはまた笑顔でお会いしましょう。